

YUMEMADO

Standard

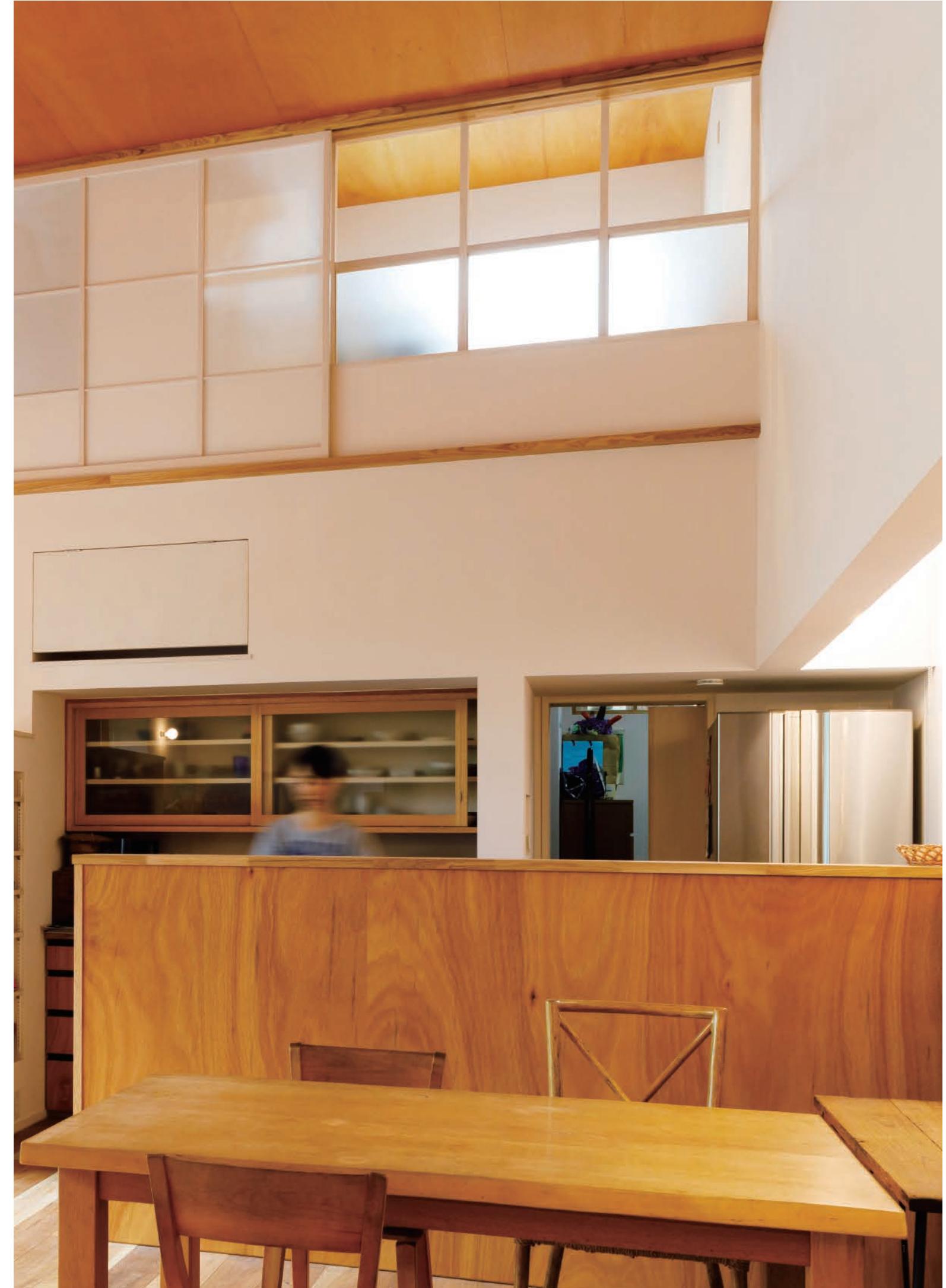
防火と気密の木製サッシ

夢まどスタンダード
総合カタログ



YUMEMADO Standard

都市部に不可欠な防火性能
独自機構による高い気密性能
夢まどスタンダードが切りひらく
木製サッシの新たな可能性







YUMEMADO Standard



YUMEMADO Standard



夢まどのある暮らし

Life with a YUMEMADO

“ほんとうに大切なものは目に見えない”

窓もその一つかもしれません。

新築やリフォームで木製サッシを選んだ人は、いざ暮らしはじめて驚きます。

フレームを木製にするだけで、暮らしも、気分も、こんなに変わるものなのか、と。

いつも部屋から見上げていた空が、広くて優しい青空に見えてくるのです。

アルスの木製サッシ「夢まど」は、高断熱、高気密、高遮音。

窓に求められるあらゆる性能を、高水準で満たした夢の木製サッシです。

既製品シリーズの「夢まどスタンダード」

特注品シリーズの「夢まどプロフェッショナル」

ニーズに合わせて最適なサッシをお選びいただけます。

ではここから、“夢まどのある暮らし”を3例ご紹介いたします。

住み手も、つくり手も、かかわる人すべてを幸福にする窓の魅力がそこにはあります。

photo_Nishiyama Teruhiko



YUMEMADO SCENE 01

三鷹の家

都市に残された里山

東京都内。幹線道路から少し入ったのどかな川沿いに、三角屋根の一軒家が竣工しました。ガラリの網戸が印象的なその家は、すべての開口部を夢まどシリーズで統一したご夫婦と愛猫のための新居です。ブリティッシュグリーンの外壁に夢まどのフレームがアクセントを添える外観は、一見派手だけど、周囲の環境にすでにしっかりと溶け込んでいます。

〔採用窓種〕

夢まどスタンダード

「片引き寄せ窓」「内開き・内倒し窓」「横軸すべり出し窓」「はめ殺し窓」「片開き板張り戸」

YUMEMADO Standard

User Voice

この素晴らしい景色を新生活の中心に

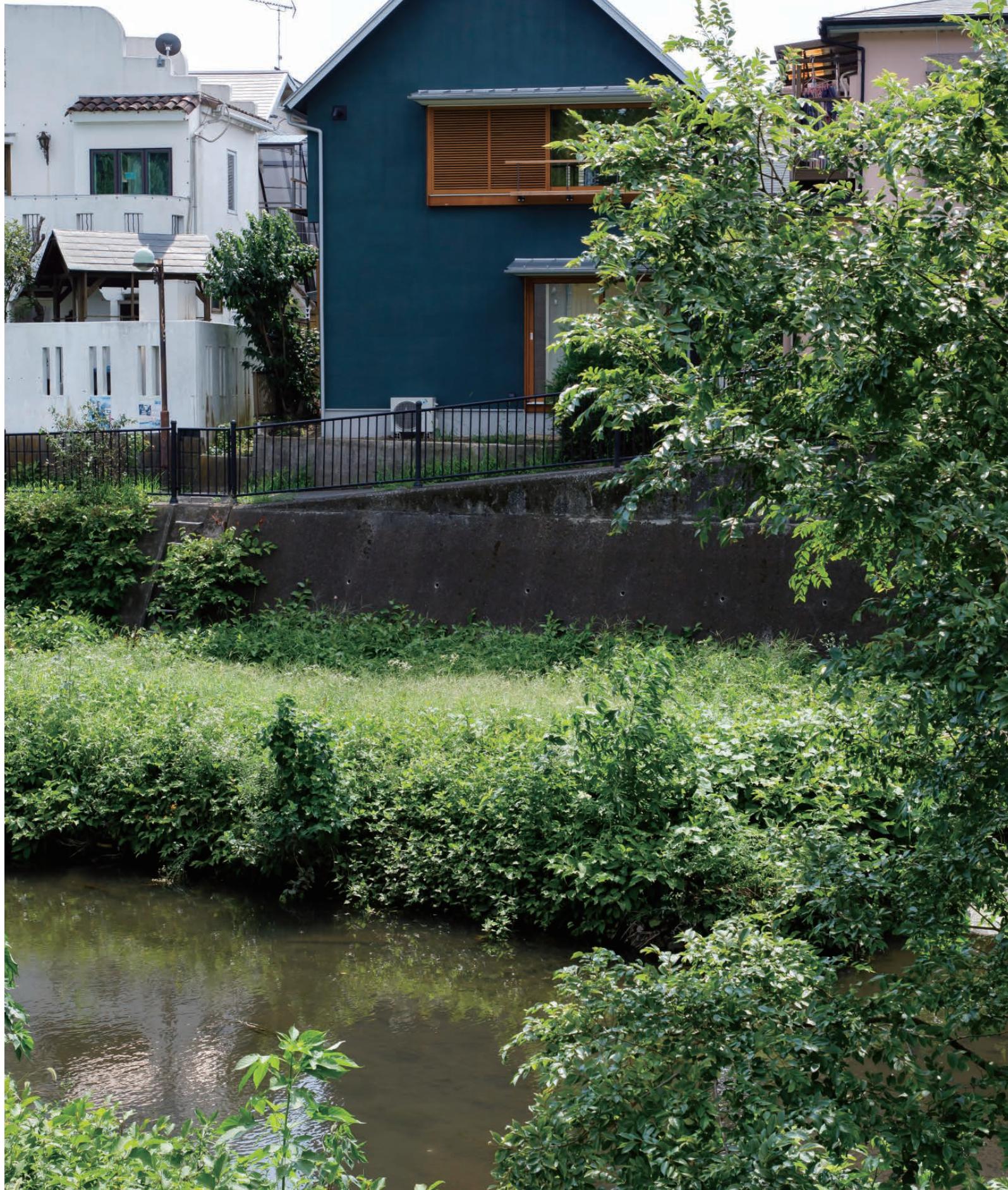
国分寺崖線と野川が織りなす、どこか懐かしい里山を思わせる風景。

この素晴らしい環境に出会った瞬間、「新しい生活はこの土地で。大きな窓のある住まい」 と具体的なイメージが一気に膨らんでいきました。間取りは当然「2階リビング」に。借景を存分に味わえる窓の配置や寸法は、設計の先生と綿密に打ち合わせていきました。

住み始めて3ヶ月が経ちます。温かみのある木のフレームで切り取られる風景は、季節や時間とともにタッチを変える絵画のようで、いつまでも見飽きることはありません。わが家の猫もお気に入りで、気がつけば窓辺に座って気持ちよさそうに昼寝をしています。丸くなった猫と木でつくられた窓。じつに相性の良い組み合わせです。まるで、歌川広重の浮世絵「浅草田甫酉の町詣」を思わせる絵になる一コマです。

ハンドルを回して窓を開けば、川のせせらぎ、鳥のさえずり、虫やカエルの鳴き声が季節の匂いとともにに入ってきます。けれど、いったん窓を閉じれば断熱・遮音効果は抜群。室内に届く日差しは真夏でも柔らかく、台風の日でもすぐ脇を流れる川の轟音が気になりません。季節の移ろいを窓越しに眺めて過ごす生活が、ますます楽しみになるばかりです。

Mさん（三鷹の家・施主）





Architect's Eye

都市部の設計者にとって最良の選択ではないか

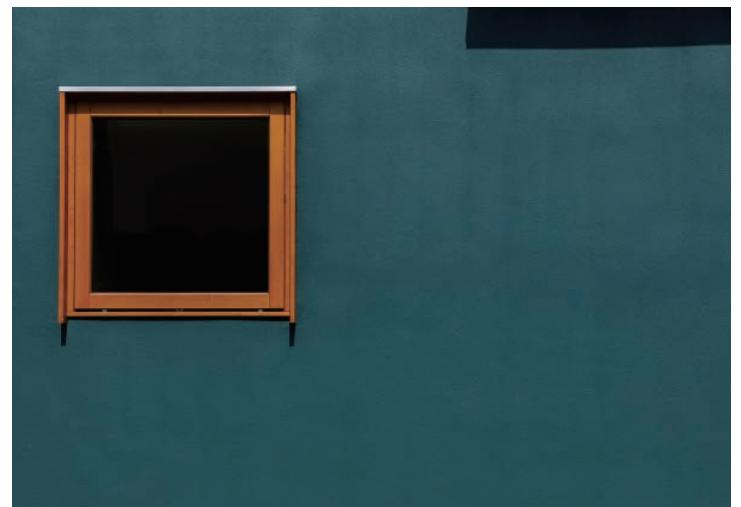
良さそうな土地が見つかったと聞き、ご夫婦と一緒に敷地を見に行きました。現場に到着するやいなや、目の前に広がるのどかな風景に三人とも唖然、驚嘆。春は土手の桜が満開になるといいます。「この素晴らしい景色を暮らしの一部に取り込めれば、きっと面積以上の価値が生まれる家になりますよ」と興奮気味に話したのを覚えています。同時に、「この景色を大開口の木製サッシで切り取れたらどんなに素敵なシーンが生まれるだろう」と、頭の中には早くも具体的なプランを描いていました。

目の前的小川に面する開口は、すべて片引き寄せ窓（エコスライド）にしました。窓台はベンチとしても使えるように床から 550mm の高さで揃えています。逆に窓外は簀の子状のデッキ台を設け、窓下への落下に対する不安を軽減しています（デッキには座ることもできます）。網戸は、使わないときに視界の妨げとならないよう窓枠に隠す納まりを考えました。雨の日でも窓を開け放てるよう、庇の出は深めに設定。木製サッシは耐久性の面からも、軒や庇の出寸法が設計上の重要なポイントになります。気になるコストは、シンプルな間取りと仕上げの素材、開口数の絞り込みとメリハリのある配置など全体のやりくりで調整していきました。

最近、個人的に気にかけているのは、省エネ、省資源、持続可能性など、一軒の家づくりから派生する環境負荷への配慮です。木製サッシはもともと環境への負荷が少ない建材です。ただ、製造工程やトレスビリティなど、細かな部分はメーカーごとに異なります。現在、国内には木製サッシメーカーが 10 社以上ありますが、環境負荷の点から見渡したとき、「これからのスタンダードになり得るのでは」と確信したのが夢まどでした。なかでも「夢まどスタンダード」はすべての製品が防火認定品で、ガラスも網なしの結晶化ガラスを標準とする製品がほとんどです。準防火地域での家づくりが多くなる都市部の設計者にとっては、最良の選択といえるのではないか。

自身の設計に木製サッシを取り入れるようになったのはわりと最近の話です。実際に設計してみて気づかされたのは、アルミや樹脂のサッシに比べると、木製サッシはより一層慎重かつ丁寧な設計が求められるということでした。おかげで、「窓とは何か？」を考える良いきっかけになりました。見た目は穏やかな木製サッシですが、設計者にとっては自身の力量を容赦なくあらわにされてしまうシビアな建材でもあるようです。

鈴木信弘（鈴木アトリエ／三鷹の家・設計者）





YUMEMADO SCENE 02

大町常盤の家

山とつながる、畑とつながる

東京から長野へトーンされたご夫婦の住まいです。雑木林を切り拓いた敷地に薪棚を備えたシンプルな木の家が一軒。ここが第2の人生、田舎暮らしの拠点です。ナスやトマトなど自分たちが食べる分の野菜は敷地内の畑で自家栽培します。そんな大切な畑とつながる大きな窓に、青森ヒバでつくった夢まどが採用されました。

[採用窓種]

夢まどプロフェッショナル「引き違い窓」

User Voice

木の家には、木の窓を

東京から長野に移住して4年になります。

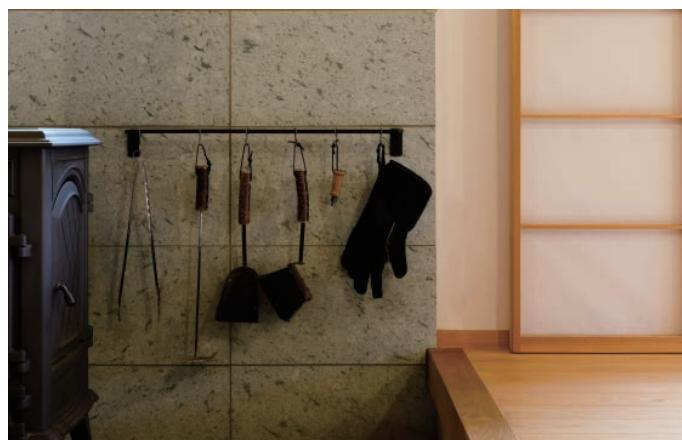
田舎暮らしの現実は「とにかく忙しい」。敷地内の雑草を抜いたり、落ち葉を掃いたり、畠の野菜の面倒を見たり……やることが次から次へと出てきます。薪ストーブにくべる薪も自分で割ります。毎冬に使用する量は約6トン。乾燥に1年はかけたいので、薪割りの作業は実際に使用する2年ほど前から始めています。土日ものんびり休んでいる時間はありませんが、まったく苦にならないのが自分でも不思議なところです。

新しい家を“木の家”にしたいと考えたとき、「サッシも木製で」というのは私たちの中で自然な流れでした。ただ、アルミサッシに比べるとコストがかさみます。少し悩んで、庭の畠が見渡せる掃き出し窓と、遠くの山並みを望める引き違い窓だけ、夢まどにしていただきました。フレームが木製であることから生まれる心地良さは、窓を意識していないときでも身体で感じているのだろうと思います。

夢まどの室内側には障子を組み込みました。夏はこれを閉めておくと日射遮蔽効果が想像以上に得られます。逆に冬は、窓ガラスから外へ逃げていく熱を障子が防いでいるのがよく分かります。面白いのは、掃き出し窓と障子のあいだに「外気温よりは高いが室温よりは低い」という絶妙なスペースが生まれたこと。冬はここに日本酒を瓶ごと置いておくと、ちょうどよい冷酒に仕上ります。夢まどと障子による思いもかけなかったコラボレーションです。

Wさん（大町常盤の家・施主）





Architect's Eye

人にも自然にも負荷をかけないこと

当社のコンセプトは、「日本の山を守り育てる」です。そのため、日本の木と人や自然に負荷をかけない循環する素材で家づくりをしています。防虫・防腐剤が塗布され、輸送時に多量のCO₂を排出する外国産材はNG。サッシも例外ではありません。

木製サッシはメーカーごとにいくつも種類がありますが、当社がモデルハウスや実際の物件で採用しているのは夢まどです。モデルハウスがあるのは八ヶ岳の麓です。冬場の外気温はマイナス15℃に達するほど過酷な環境です。けれど、夢まどはその断熱性能の高さか

ら窓回りの結露がほとんど見られません。窓を閉めた際の遮音性能も非常に高いものを感じています。また、数値上の性能ではありませんが、夢まどのフレームを通してみると八ヶ岳の景色がいつまでも飽きずにぼーっと見続けていられます。そこにも何か秘密があるのでしょう。

「大町常盤の家」は、この土地に移り住まれたお施主さんが、敷地から見える大好きな風景を切り取れる位置に夢まどを設けました。一つは、里山をバックに田園風

景を望む西側の腰窓、もう一つは、敷地内の「小さな森」である庭や畑を眺める南側の掃き出し窓。木製のフレームが自然素材の家の質感とあいまって優しい雰囲気を醸し出します。

設計者心理としては、南側の掃き出し窓は4枚建てのフルオープンサッシにしたいところです。けれど、この家のイメージにはサッシ枠が増えてごちゃごちゃしないほうが合うと考え、枠が少なくなる2間幅の引き違いを選択しました。木製サッシはアルミサッシに比べ

て枠の見付けが太くなりますが、窓のサイズが大きければ枠の存在感が薄れガラス面も大きく取れます。枠が風景の邪魔をしません。外観は、窓上に小庇を設けて窓の連続性を強調し、全体にすっきり見えるデザインとしました。お施主さんは「窓越しに庭を眺める時間が好きです」とおっしゃいます。木製サッシのある家で心地良い毎日を過ごされているようで、とても嬉しく思っています。

伊東夏子（アトリエ DEF／大町常盤の家・設計者）



YUMEMADO SCENE 03

宮城蔵王 森の家

耐久性？ご心配なく。

木製サッシと聞いて多くの人が懸念すること。それは自然素材ならではの耐久性ではないでしょうか。木製だから長持ちしないのでは？使っているうちに建て付けが悪くなるのでは？そんな不安をきれいに払拭してくれるのが宮城県蔵王町にある「森の家」です。いまから16年前、南面の大開口に夢まどを採用されたこの家は、住み手であるご夫婦が注がれた愛情に応えるかのように、一年一年美しく年を重ねてきました。では、サッシの状態は？ご本人にうかがってみましょう。

[採用窓種]

夢まどプロフェッショナル「2枚引き込み窓」

YUMEMADO Standard

機能的な衰えをまったく感じさせない

望んでいたのは、吉村順三「軽井沢の山荘」（1962）の開放感でした。設計の先生にお伝えしたところ、イメージどおり2枚引きの大きな引き込み窓が蔵王の自然を美しく切り取る住まいに仕上げていただきました。

窓外の樹木にはヤマガラやシジュウカラなど、多彩な野鳥が毎日のように集まっています。窓を閉めていても、ガラス越しに鳥たちの生態が手に取るようになります。逆に彼らは、そのガラスを通して北側の窓の奥に広がる木立まで見えているでしょう。そちらを目指して勢いよく飛び立った数羽が誤って夢まどのガラスに衝突する事故がまれに起こります（木製のフレームが自然に溶け込んでいる証拠かもしれません）。そのお詫びというわけでもありませんが、バルコニーの手摺には野鳥たちのエサや水をいつも欠かさず置いています。春、子育ての季節になると、手摺の上に親鳥と雛鳥が揃って降り立ち「餌の食べ方教室」が始まります。雛鳥はまだ弱々しい羽をばたつかせながら、親鳥から一生懸命食べ方を教わります。そのような光景を毎年愛おしく見つめる時間が、わが家では毎年の恒例行事になりました。

竣工から16年が経過しました。大きな窓なので心配していましたが、特に不具合もなく軽快に動いています。アルスさんが定期的にメンテナンスしてくれたおかげでしょう。竣工時に比べれば木肌の表情も落ち着いてきました。いわゆる「味が出る」という状態で、イヤな変色や腐食は見当たりません。深い軒が日光や雨水をさえぎってくれているのも、長持ちしている理由の一つでしょう。計画時、予算の制約から「南面大開口の木製サッシはあきらめては？」という減額案が出たこともありました。でもいまは、安易に妥協しないで良かったと当時の自分を褒めてやりたい気持ちです。

Sさん（宮城蔵王 森の家・施主）





Architect's Eye

この窓なら、美しく年を取ってくれる

お施主さんから「イメージは吉村順三の山荘です」とうかがうと、私の脳裏にはすぐさま特大のピクチャーウィンドウを通して広がる外部への視線、鳥のさえずりと木立を揺らすそよ風の匂いが浮かんできました。

とはいって、そのような窓を建具屋さんに製作してもらうのは断熱・気密性能の面で不安が残ります。経年による狂いも心配です。蔵王という土地は梅雨時の湿度がとても高く、冬場は少々の雪と冷たい風にさらされ続けます。結露とカビ対策も大切な検討事項です。当時はまだ全開放のアルミサッシは市販されていませんでした。さて、どうしたものか……。そんな窮地を救ってくれたのが夢まどでした。

天井高は低いところで2,150mmからの勾配天井とし、夢まどは全高2,000mmにしています。椅子に腰掛けで窓から外を眺めたとき、ほっとできる寸法です。夢まどの先にはウッドデッキのバルコニーが、その先には軒先が。建物の存在を段階的に感じられるよう軒高と軒の出を決めていきました。手摺は風景の邪魔にならないよう手摺子のピッチを1,818mmに設定。手摺は薄く平らな270mm幅の板で、コーヒーやケーキなどを置ける小テーブルにもなります。ようやく竣工したその日、大きな夢まどを端から端まで動かしてみると、開閉はいたってスムーズ、閉めたときの密閉感も想像以上で、あまりの出来栄えに思わず涙がこぼれるほど感動したものです。

これまで2度ほどメンテナンスをしていただきました。お施主さんからは大きなクレームもなく、16年経ったいまも蔵王の自然に負けない窓として働き続けています。色合いは竣工時よりもむしろ良くなっています。「いい年の取り方をしているな」とこちらまでうれしくなります。「この窓にして本当に良かった」とお施主さんご夫婦もうれしそうに話してくださいます。毎年おじゃましていますが、バルコニーにやってくる野鳥のエピソードなどを聞かせていただくひとときは、私にとって設計者冥利に尽きる至福の時間です。

人も建物も必ず年を取ります。どうせ年を取るのであれば、美しくきれいに取る方法を考えたいのです。窓であれば、さしづめ木でつくられた、呼吸をする素材が最適な選択でしょう。そこに、木製サッシ夢まどが存在する意義があり、希望があるように思います。

先日、この家の設計当時は製品化されていなかったスタンダードサッシ（規格品）がようやく出揃い始めたというニュースを耳にしました。コストや納期の面で手の届きやすい木製サッシが普及すれば、美しく年を取れる住宅は今後ますます増えていくに違ひありません。

小林富美雄（小林設計。／宮城蔵王 森の家・設計者）



防火性能

都市部の密集地でも使える「防火設備認定番号」を取得

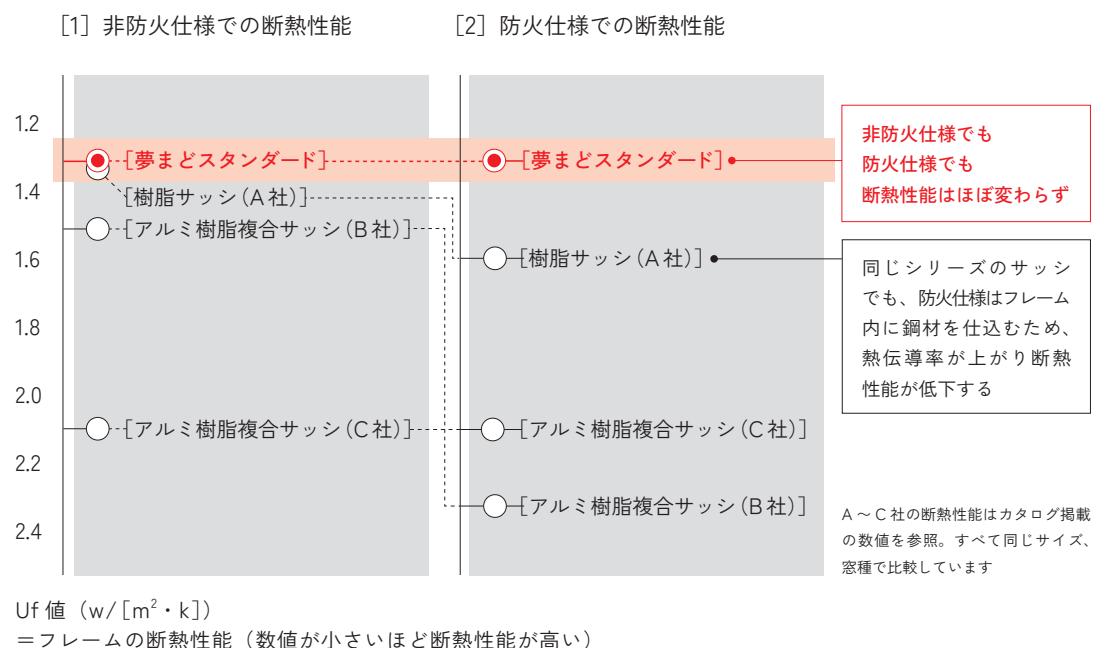
夢まどスタンダードは、すべての製品が防火設備認定番号を個別に取得しています。

ガラスは Low-E 複層ガラスの網無し [※]。これまで木製サッシの採用が困難だった準防火地域などにも、「断熱性、意匠性を損なわない木製建具」としてお使いいただけます。

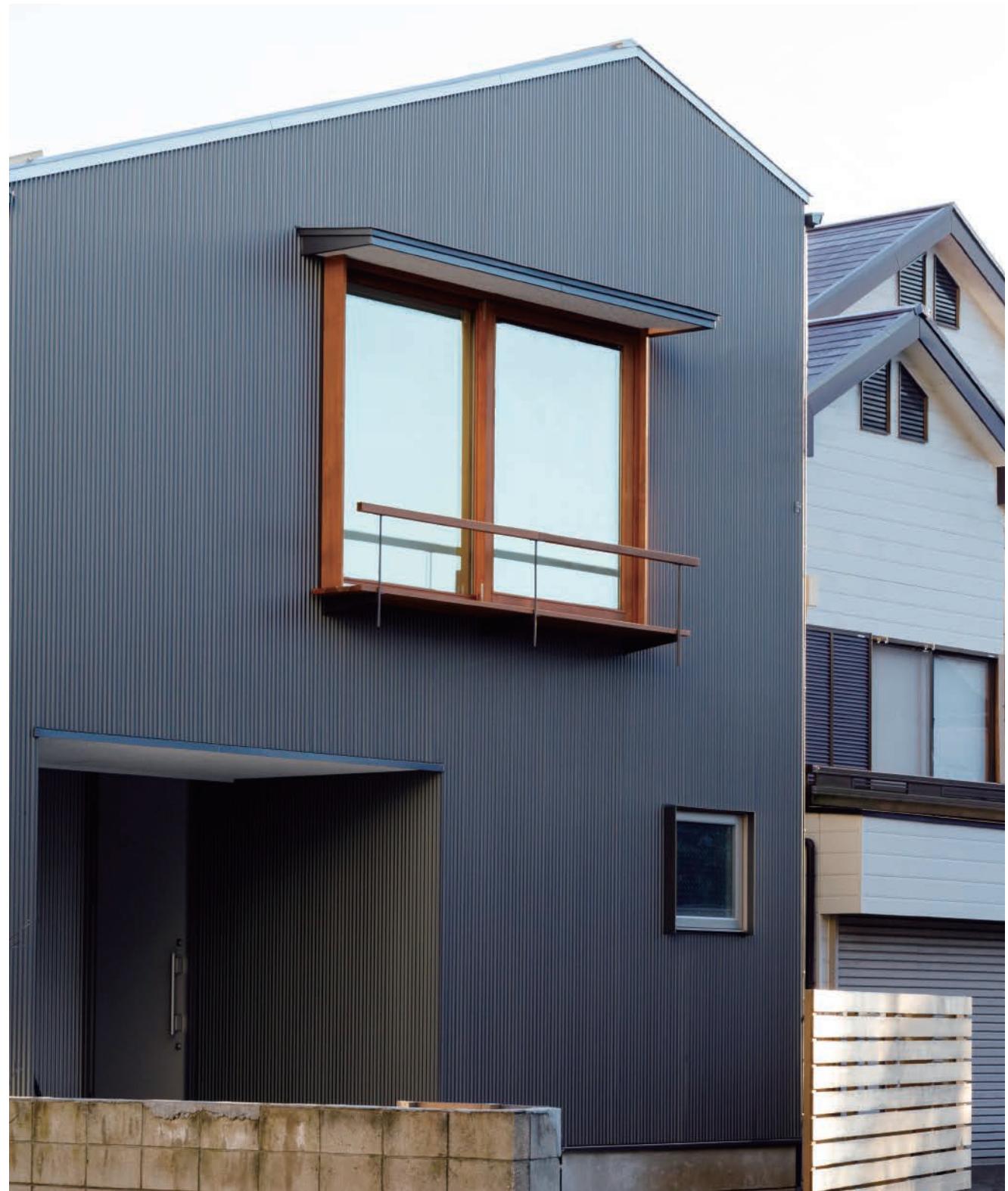
さらに、防火サッシの「宿命」であった断熱性能と防火性能のトレードオフの関係を解消。独自の構造により木製ならではの高い断熱性能を有したまま、必要な防火性能を獲得しています。

[※] 横軸すべり出し窓以外

図 | 同じシリーズのサッシの非防火仕様と防火仕様での断熱性能比較



同じシリーズのサッシでも非防火仕様のものと防火仕様のものを比較してみると、フレーム部分の断熱性能 (Uf 値) に大きな違いが現れます (防火仕様は断熱性能が下がる)。しかし、夢まどスタンダード (防火仕様) は非防火仕様のものとほぼ同程度の高い断熱性能を有します。断熱性能と防火性能を兼ね備えた理想的なサッシといえます。

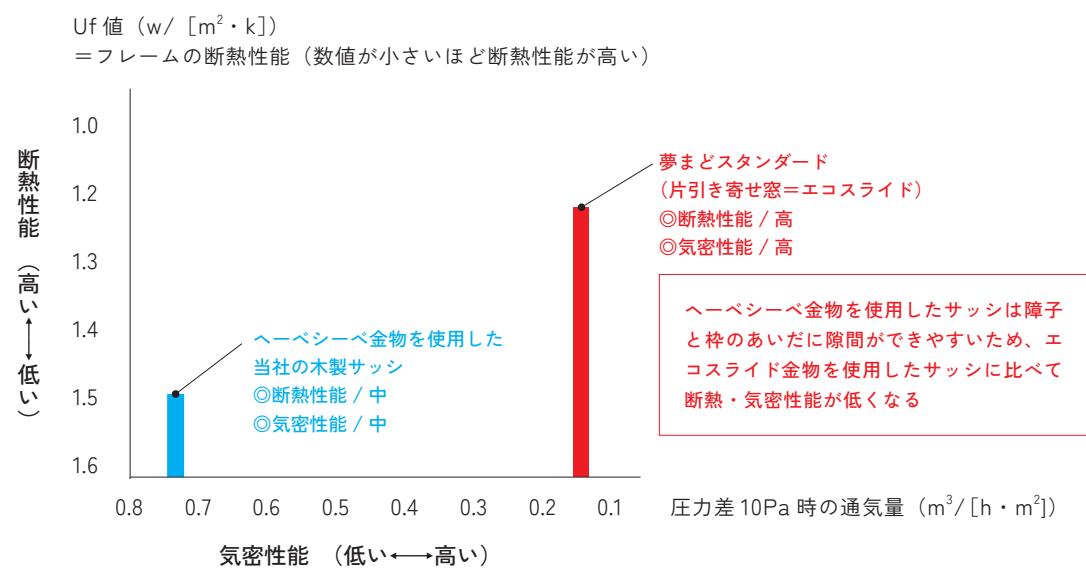


断熱・気密性能

片引き窓の気密性能を向上させる「エコスライド」

木製サッシの中でも、「引き違い」「片引き」など溝やレールの上を滑らせて開閉するタイプのものは気密性能が低くなりがちです。そこで従来は、開閉時に引戸や片引き窓を上下させて動かす「ヘーベシーベ金物」（ドイツ語で「上がる・下がる」の意）を使って気密を確保していました。しかし、それではまだ不十分。夢まどスタンダードの片引き窓は気密性能をもう一段階高めるため、さまざまな試行錯誤の末、障子全体を室内側に引き寄せてロックする金物「エコスライド」の採用に至りました。この機構によりヘーベシーベを上回る高い気密性能を実現しています。

図 | 夢まどスタンダード「片引き寄せ窓」の断熱・気密性能



夢まどスタンダードの片引き寄せ窓（エコスライド）は、10Pa 時の通気量が $0.16\text{ (m}^3/\text{h} \cdot \text{m}^2)$ 。ヘーベシーベ金物を使用した片引き窓に比べて 4 倍以上の性能を有します。秘密はエコスライド金物独自の「並列スライド構造」。片引き窓をロックする際、室内側に障子全体をスライドさせて気密を一気に高めます。気密性能の高さは遮音性能の高さにも直結。騒音の激しい都市部では遮音用の窓としても期待できます。

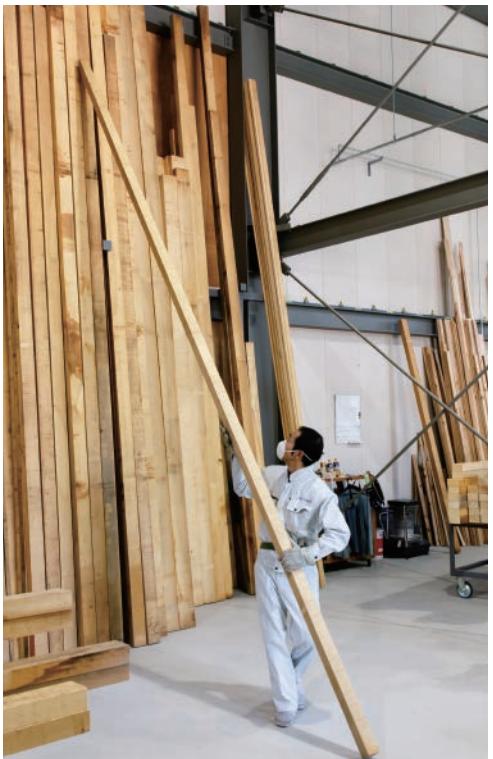


規格寸法

短納期、低価格を実現した高品質なレディメイド

木製サッシの注文は建物のデザインに合わせて特注するのが一般的です。特注だけに設計の自由度は上がりますが、そのぶん納期は長くなりコストも上がってしまいます。そのデメリットを解消するため、夢まどスタンダードは使用頻度の高い窓種・サイズをあらかじめラインナップ。既製品として供給することで短納期、低価格を実現いたしました。また、アルミサッシと同じ取り付けができるよう、すべての製品にアルミ製のアングルを取り付けた「半外付けタイプ」をご用意しています。現場ではアングルをビス留めするだけで簡単に取り付けられます。

製作はすべて山形県米沢市の自社工場で



木材の乾燥、木取りから組み立てまで、すべての製作工程を米沢市の自社工場で行なっています。



夢まどスタンダードの共通仕様



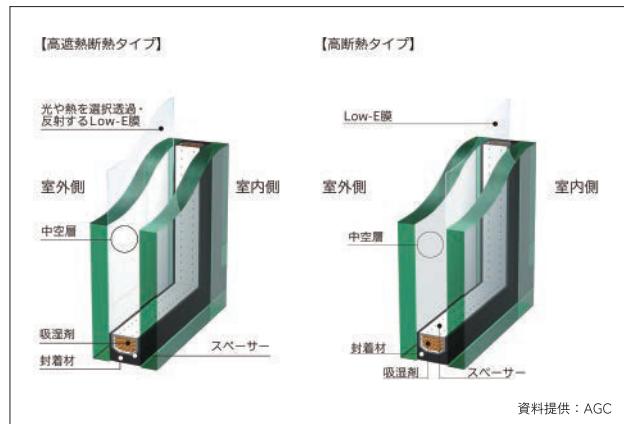
[材種]
米ヒバ
木肌、材質が均一で虫害に強く、耐朽性や耐水性に優れる米ヒバを使用しています。木製サッシの枠材としてはコストパフォーマンスの高い樹種といえます。



[木部保護塗装色]
チーク色
オランダの塗料メーカー・シッケンズ社の「セトール HLSe」を使用しています。浸透性が高い半造膜タイプの塗料で、木目が美しく際立ちます。



[材種]
国産杉
やわらかくて肌触りが良く、あたたかみを感じられる材質です。厳選した国産の杉材を仕入れています。



[ガラス]
サンバランス (AGC の Low-E ペアガラス)
サッシの寸法や設置場所（耐風圧）によってガラスの構成（種類や厚みなど）は変わります。詳細は各窓種の紹介ページでご確認ください。



[レール・水切り]
アルミ製（シルバー色）

片引き寄せ窓（エコスライド）の外部側敷居型材、内開き・内倒し窓（ドレーキップ）の下框外部側の水切りはアルミ製です。



[機構金物]
エコスライド

ドイツ SIEGENIA 社製の金物「エコスライド」による開閉機構（写真左）とダブル気密パッキン（写真右）により高い気密性能を確保します（片引き寄せ窓のみ）。



[機構金物]
ドレーキップ

ドイツ SIEGENIA 社製の金物を使用。内倒し状態で防犯性能を確保しながら換気もできます。内開き状態にすると外側のガラスを簡単に清掃できます（内開き・内倒し窓のみ）。



アングルが付属
(半外付けタイプ)



納まりは半外付けと内付けの2タイプ

夢まどスタンダードの納まりはアルミサッシと同じ「半外付け」と、「内付け」の2タイプをご用意しています。半外付けタイプは付属するアルミ製のアングルにより初めての施工者でも簡単に取り付けられます〔※〕。

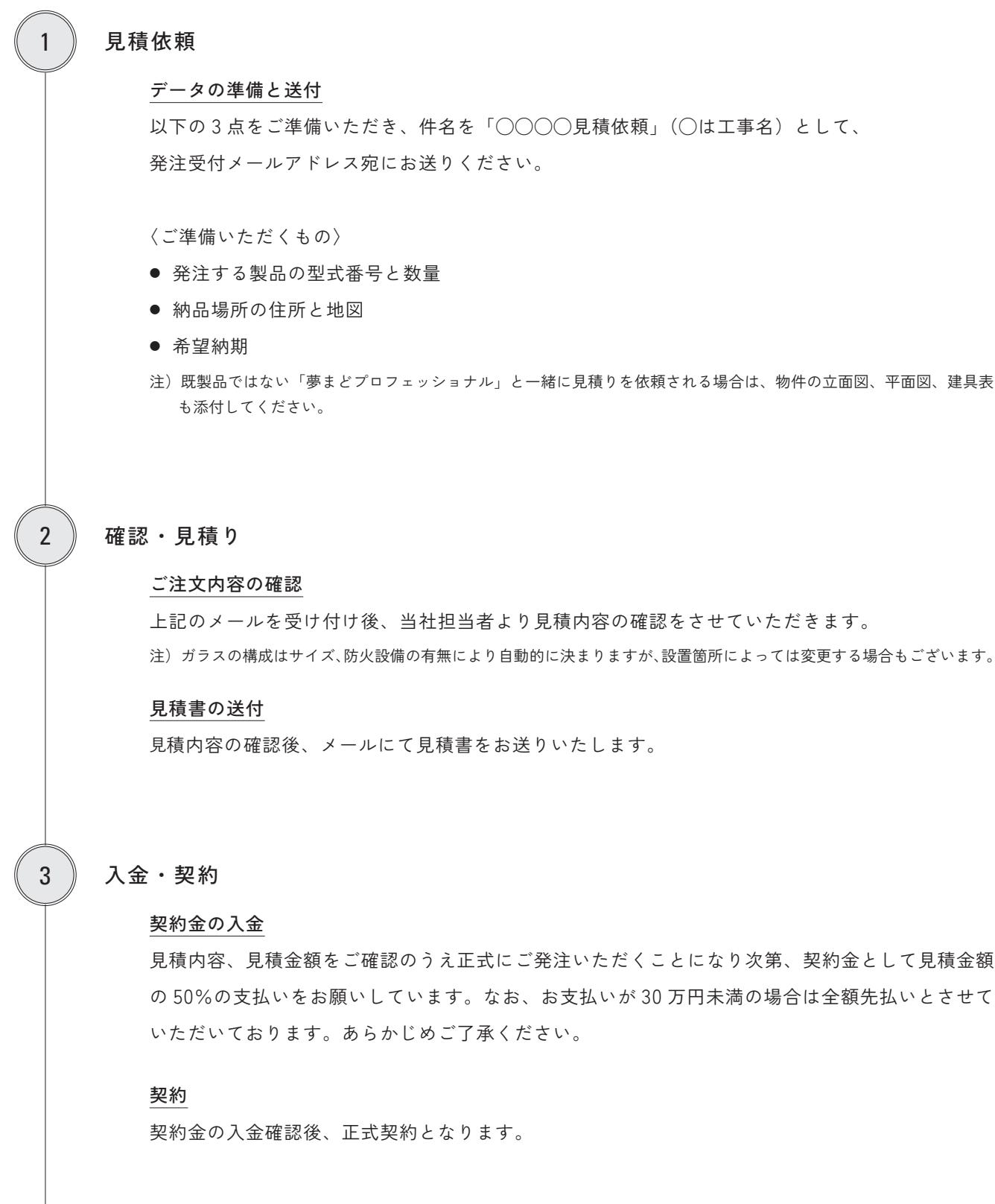
※ 片引き寄せ窓は半外付けのみ



YUMEMADO Standard

見積りから搬入までの流れ

発注受付メールアドレス
info@yumemado.com



4 製作・搬入

製作、出荷

正式契約後、製作に入ります。

搬入

搬入日前に当社担当者よりあらためてご連絡いたします。サッシの台数やサイズによっては現場での受け入れに人数を要する場合がございますので手配をお願いいたします。

残金の入金

現場搬入後、残金の請求書をお送りいたしますので30日以内のご入金をお願いいたします。



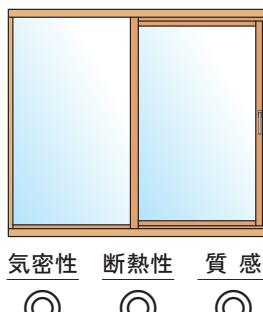
夢まどスタンダード よくあるご質問

製品について

Q 「木製サッシ」とはどのようなものですか？「木製建具」とは違うものですか？

一般に、木製建具とは木製の枠に木製の窓や戸（可動障子）をはめ込んだものをいいます。あらかじめ大工さんが製作した枠に合わせ、あとから窓や戸（可動障子）を製作することが多いです。枠とのあいだに隙間ができるという欠点があります。広義には、木製サッシも木製建具の一部です。しかし当社では、アルミサッシと同等かそれ以上の気密性能を備えたものを木製サッシと呼んでいます。枠と障子をセットで設計することで高い気密性能を有するのが特徴です。また、夢まどシリーズのサッシはペアガラスを標準としています。ペアガラスのもつ断熱性能、木製フレームがもつ断熱性能、この2つが相まってアルミサッシにはない高い断熱性能を備えているのも木製サッシならではの特徴といえます。

[木製サッシ]

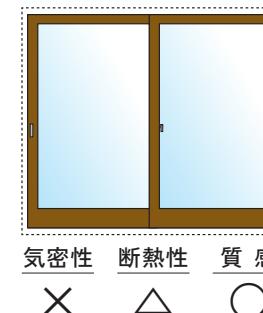


木製サッシはアルミサッシと木製建具の短所を克服して長所を伸ばした理想のサッシ

[アルミサッシ]



[木製建具]



Q 網戸は付属しますか？

A あらかじめ付属はしていませんが、夢まどスタンダードと同じ材種（米ヒバ）で木製の網戸を製作できます。網戸をご希望の場合はお見積りの際にお問い合わせください。

品質について

Q 木製サッシは腐りませんか？

A 木材は水に弱いため、夢まどスタンダードは特に弱点となりやすい下枠廻りに雨水などが長時間滞留しない断面設計としています。水たまりの出来やすい下枠にアルミ型材を使用したり、ガラス廻りに水抜き孔を設けるなどして、サッシの上から下まで水がスムーズに流れいく構造が特徴です。ただし、雨水が窓に直接掛かるような建物のデザインは木製サッシの耐久性を著しく低下させます。軒や庇の出を十分に確保するなど雨掛け対応の配慮は必要です。

Q 木部の反り、曲がり、狂いは起きませんか？

A 自然素材である木材はある程度反りや曲がりが発生します。それを防ぐ有効な手段は、使用する木材を十分乾燥させておくことです。当社では木材乾燥機による人工乾燥、自然乾燥を両方行ない含水率を計測しながら管理を徹底しています。また、木取りの段階で職人が板目・柾目を見分け、枠や框材の使い分けを行なうなど、あらかじめ反りや曲がりを見越した製作を心がけています。

Q 他社の木製サッシとの違いは何ですか？

A 以下の4点が、夢まどスタンダードの主な特徴です。

- ① すべての製品が防火設備認定番号を個別に取得しています。防火設備認定品でも非防火仕様の夢まどスタンダードと比べて断熱性能はほぼ変わりません。
- ② 住宅一棟に必要な窓種を既製品としてご用意しています。
- ③ 障子は複層ガラスに16mmの中空層を設けた断面構造です。中空層は16mm以上設けてもガラスの熱貫流率がほぼ変わらないため最もコストパフォーマンスに優れた断面寸法といえます。
- ④ 主要部にドイツ製の窓金物を使用して気密性能を高めています。

Q 防火設備認定品の木製サッシは燃えないのですか？

A 夢まどスタンダード（防火設備認定品）は屋内側・屋外側ともに20分間の遮炎試験に合格した製品です。加熱面以外の面に火炎を出さない（延焼防止）用件をクリアして国土交通大臣の認定を受けています。なお、木製サッシは燃えないのではなく最終的には炭化します。

Q 防火設備認定品以外の夢まどスタンダードもありますか？

A すべての製品で防火設備認定品以外の夢まどスタンダードもご用意しています。

Q 塩害が心配な海沿いの建物にも使用できますか？

A 使用可能です。木材はアルミや樹脂に比べて塩害に強い素材のため海沿いの建物にも安心してご利用いただけます。ただし、海沿いの地域に限らず、サッシの劣化につながる要因（雨水、直射日光、塩など）からはなるべく遠ざけたほうがよいため、サッシの上部には十分な寸法の軒や庇を設ける納まりを推奨しています。

Q 浴室など湿気が多い場所にも使用できますか？

A 湿気の多い場所での使用はお控えください。浴室などに使用したい場合は、特注品「夢まとプロフェッショナル」で水たまりの出来にくい構造のものを製作していただくようおすすめしています。ただし、特注品でも定期的な清掃や換気など浴室における通常のメンテナンスは必要になります。

メンテナンスについて

Q メンテナンスはどれくらいの頻度で何をすればよいですか？

A 木部は紫外線や雨水の影響で少しづつ劣化するため、日々の拭き掃除などに加え定期的な再塗装をおすすめしています。納品後3年、その後は5年ごとが目安です。塗装はご自身で行なっていただくことも可能ですが、ご依頼があれば当社でも行なっています（要見積り）。

Q メンテナンスのコストはどれくらいですか？ また、必要なものがありますか？

A 窓の台数によって異なりますが、ご自身で行われる場合は以下のとおりです。

- 塗料（シッケンズ「セトール HLSe (085 チーク)」4,000円／ℓ程度）
- ペーパー代
- 刷毛代

当社からおうかがいして再塗装する場合は建物の場所や窓の台数によって料金が異なります。詳細は納品時にお渡しする「再塗装方法」「障子の外し方」をご参照ください。

Q 木製サッシは何年かおきに丸ごと交換しなければなりませんか？

A 木材の表面は経年劣化しますが、ペーパーをかけて再塗装すれば新品のような木肌が甦ります。雨掛かりが激しい場所に設置するなどの悪条件でなければ丸ごと交換する必要はありません。ただし、定期的なメンテナンスは必要です。

Q ガラスが割れたらどうすればよいですか？

A まずは当社にお問い合わせください。ガラスのサイズや仕様などをお調べいたします。交換は近隣のガラス会社で行なえますが、当社からガラスの交換・コーティング処理にうかがうことも可能です（要見積り）。

Q 網戸や部品の交換は可能ですか？

A 可能です。部品にもよりますが、ご自身で交換可能なもの（網戸、レバーハンドルなど）と当社が交換にうかがう必要があるもの（障子の内部部品など）があります。詳しくはお問い合わせください。

保証について

Q 製品の保証はどうなりますか？

A 保証期間は施工会社からの引き渡し日から起算して2年です。詳細は次ページの「夢まと保証書」でご確認ください。

Q アフターサービスは行なっていますか？

A 保証期間内（2年間）であれば、保証内容の範囲内において無料で修理を承ります。不具合にお気づきの際は、施工会社または当社まで直接お問い合わせください。



夢まど保証書

本保証は当社製品に関して下記に記載の保証期間、補償内容の範囲において無料で修理を行なうことをお約束するものです（一部対象外製品あり）。保証期間中、製品に故障や損傷などの不具合（以下「不具合」と記載）が発生した場合には、まず施工会社（建築会社、工務店）へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

対象製品 木製サッシ 夢まどスタンダード
夢まどプロフェッショナル

保証期間 施工者より引渡し日から起算して2年間（注1、注2）
ただし、サッシからの雨水浸入（注3）については10年間
(注1) 改修工事の場合は改修部分の工事完了日から起算します
(注2) 分譲住宅（建売住宅）、分譲マンションの場合は建築主様への住宅引渡し日から起算します
(注3) 強風時などにサッシ下枠に雨水がたまることがございますが、製品上の特性であり不具合ではありません。サッシ枠を超えて溢れたり、流れ出したりしたものを雨水浸入とします

保証内容 製品が適切に取り付けられ、取扱説明書にしたがって使用された状態で、保証期間内に下記免責事項にあってはならない不具合が発生した場合は、無料で交換または修理いたします
ガラス部の不具合についてはガラスメーカーの保証内容に準じます
保証期間経過後の修理などは有料といたします。
お問い合わせの際は、物件名、商品名、お引渡し日、不具合状況などを詳細にお知らせください

免責事項 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。

- 当社の手配によらない第三者の加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合。
(例：海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、取扱説明書に記載のないクリーニング剤使用に起因する変色や腐食、工事中の養生不良に起因する変色や腐食、現場塗装に起因する不具合など)
- 表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合。
- 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する不具合。
- 製品または部品の経年変化（使用にともなう消耗、摩耗、木部の反り、干割れ、樹液などの滲み出し、季節による若干の寸法変化、風呂場など湿度の高い場所のカビや腐れ、変色など）または、これにともなうその他の不具合。
- 製品周辺の自然環境・住環境などに起因する結露、腐食などの不具合。
(例：塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、金属粉、アンモニア、亜硫酸ガス、車の排気ガス、給湯器の排気ガスなどが付着して起きる腐食、異常な高温、低温、多湿による不具合)
- 製品または部品の材料特性にともなう現象。（例：黒カビの発生）
- 天災その他の不可抗力またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
(例：暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など)
- 通常の生活条件下では予測することが不可能な現象、施工時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- 小動物や虫などの害による不具合。
(例：犬、猫、鳥、鼠などの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合、虫害など)
- 引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
(例：ハンドル、錠などの部品が、使用中にがたつたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した不具合)
- お客様自身の組立、取付、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合。
- 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- 犯罪などの不法な行為に起因する破壊や不具合。

発注～搬入について**Q 発注から搬入までの期間はおおよそどれくらいですか？**

A 契約金の入金確認後、作業に入ります。納期は通常35日前後が目安です。

Q 夢まどスタンダードにラインナップされていないサイズが必要な場合はどうすればよいですか？

A フルオーダーで対応する「夢まどプロフェッショナル」をご利用ください。サイズだけでなく、スタンダードにはない材種やカラーでの製作が可能です。なお、プロフェッショナルの場合は納期や価格がスタンダードとは異なりますので、あらかじめご了承ください。

Q 会社の支払日の関係で契約金の入金が遅れます。サッシの製作だけ先に進めていただることは可能でしょうか？

A 契約金は御社に請求書が届いた日から10日以内のご入金をお願いしています。サッシの製作、搬入作業は入金確認後とさせていただいているため、入金が遅れた場合は当社での作業もその日数分遅れることになります。ご理解、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

Q 現場が進まないので出荷をいったん止めてほしいのですが、どれくらい待ってもらえますか？

A 30日以内でお願いしています。それ以上の調整が必要な場合は別途追加料金をいただいております。詳しくは、当社担当者までお尋ねください。

Q 荷受け、運搬には何人程度必要でしょうか？

A 片引き寄せ窓（2,560×2,300mm）の場合、ガラスも含めた重量は約170kgです（うち可動障子は約90kg）。サッシのサイズによっては人手が必要になりますので、搬入日前に当社担当者より確認の連絡をいたします。現場で運搬の際は「台車」や「ガラス吸盤」をご用意いただくと運搬がスムーズに進みます。

Q 取り付け方法を教えてもらえますか？

A 当社のサイトやカタログ（夢まどディテールブック）に一般的な取りつけ方法を掲載しています。ご参照ください。

アルス株式会社

1957年、山形県米沢市に高橋木工所として創業し、1993年にアルス株式会社として法人化いたしました。2001年より「夢まど」のブランド名で木製サッシの製造販売を始め、戸建住宅から大型商業施設、公共施設に至るまで、これまで数多くの物件でご採用いただいております。また、木製サッシをもっと多くの方々に、もっと気軽に使っていただきたいとの思いから、2018年、防火設備認定と高い断熱・気密性能を兼ね備えた規格品「夢まどスタンダード」の販売を開始いたしました。2017年に竣工した新工場で、職人、スタッフともどもすべての製品を一つひとつ丁寧に製作しております。

代表取締役	高橋風人
創業	1957年12月1日
設立	1993年6月1日
資本金	6,600万円
従業員数	26名
事業内容	木製サッシの製造販売
工場面積	敷地：1,456,068m ² 建物：1,863.8m ²

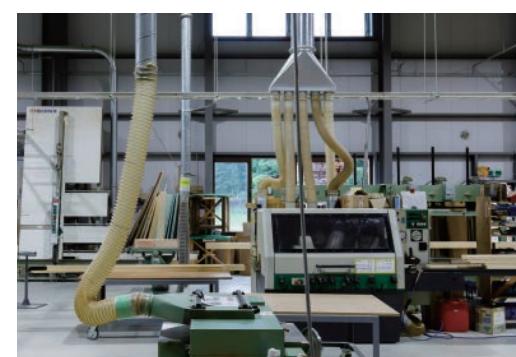
沿革	1957年（昭和32）12月	米沢市城南2丁目に高橋木工所として創業
	1973年（昭和48）12月	山形県知事許可を取得
	1993年（平成5）6月	事務所、工場を米沢市 笹野へ移転、アルス株式会社として法人化
	2001年（平成13）6月	木製サッシ事業が中小企業経営革新事業に採択
	2003年（平成15）11月	山形県の新技術・新商品マッチングセミナーに参加
	2010年（平成22）1月	山形エクセレントデザイン2009に入賞（夢まど「内開き・内倒し窓」）
	2010年（平成22）7月	山形県森林整備・林業等再生事業の地域材利用開発として県工業技術センターと森林研究研修センターとともに開発事業に係る
	2015年（平成27）11月	ウッドデザイン賞2015に入賞（夢まど「片引き寄せ窓」）
	2016年（平成28）3月	中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の承認
	2016年（平成28）11月	中小企業基盤整備機構 J-GoodTech（ジェグテック）採択
	2016年（平成28）12月	中小企業等経営強化法の経営力向上計画認定
	2017年（平成29）7月	米沢市八幡原工業団地へ事務所、工場を新設移転
	2018年（平成30）8月	生産性向上特別措置法の先端設備等導入計画認定
	2018年（平成30）12月	地域未来牽引企業に選定
	2019年（令和元）10月	米沢品質AWARD受賞
	2019年（令和元）12月	第8回ものづくり日本大賞 東北経済産業局長賞受賞

住所	本社・工場 992-1128 山形県米沢市八幡原2-444-7 東京事務所 104-0031 東京都中央区京橋2-11-11 宝永ビル302
WEB MAIL	https://www.yumemado.com/ info@yumemado.com

取引銀行 きらやか銀行米沢支店、山形銀行米沢支店、莊内銀行米沢中央支店

機械設備・環境設備

機械名称	メーカー	機種
CNC5 軸マシニングセンタ	SCMGROUP	ACCORD25FX
木製サッシ加工機	ヴァイニッヒ社	uniconntrol 6
木材乾燥装置	ヒグマ乾燥機(株)	HIGUMA-30-IV
多軸自動鉋盤	ヴァイニッヒ社	profimat23E
木製窓組立プレス	ITALIPRESSE	24060
ラジアルソー	日本精密機械工作(株)	KMD-24
フリークロスカットソー	(株)奥村機械製作所	ACG2-A-R
リップソー	アミテック(株)	NRG35
天井走行クレーン	日本ホイスト(株)	2.8t
木取用横切り盤	田中機械工業(株)	3300*500型
SCMパネルサーチュラソー	SCMGROUP	S1300S
CNCドア加工機	(株)信越工機	SND4301C
プレス機	高木機工(株)	FG-GM2
ペティワーク	(株)協和製作所	Petty Work300
チップソー一切断機	日立工機(株)	CD12F
昇降盤	(有)三里工業	MAS300
集塵機	(株)ナカジマ	2017年式 NC-1400/37
廃棄物焼却炉	(株)サムソン	2013年式 VF-SST型
ワイドベルトサンダー	SCMGROUP	dmc sd90





本カタログ掲載の情報は 2020 年 10 月現在のものです。

